

名前【 】

無料・低額で食事提供

子ども食堂 県内98カ所

21市2町に設置、明石最多22

地域の子どもらに無料か低額で食事を提供する「子ども食堂」が、兵庫県内の21市2町で計98カ所運営されていることが、各自自治体への取材で分かった。子どもの貧困対策や居場所づくりとして認知度が上がったことを背景に、ここ数年で全国的にも急増。自治体による財政支援も開設を後押ししているようだ。

(31面に関連記事)

子ども食堂は2012年 成事業は、食材費などとして東京で始まったとされ、現在主に地域住民やNPO法人、民間団体などが運営している。

県内で最も多いのは、全

28小学校区ごとへの設置を

目指す明石市。これまでに

15校区で計22カ所がオープンした。16年度に始めた助

取り組みは、地域団体などを対

全国で急増、自治体助成も

■兵庫県内の市町が把握している子ども食堂

10カ所以上	明石市22、神戸市16、尼崎市15
5～9カ所	宝塚市7、丹波市5
3～4カ所	姫路市4、西宮市3、伊丹市3、加古川市3
2カ所	赤穂市、三木市、高砂市(※)、川西市、篠山市、太子町
1カ所	豊岡市、たつの市、西脇市、小野市、三田市、淡路市、加東市、多可町

※高砂市は巡回型を含め2団体活動

けではないが、県内8市10町では把握している食堂が1カ所もなかった。

一方、全国の状況については、支援団体「子ども食堂安心・安全向上委員会」が今月3日に調査結果を公表。各都道府県の社会福祉協議会などを通じ確認したところ、2286カ所あった。最多は東京都の335カ所で、大阪府が219カ所。実際はさらに拡大していると考えられ、兵庫もこの調査では53カ所だった。

同委員会代表の湯浅誠法政大教授は「薄れつつある地域コミュニティの代わりになっていく」とする一方、厳しい資金繰りから食中毒や事故に備えた保険に加入していない食堂も多いと指摘。同委員会は保険料に充てる狙いで、1千万円を目標にインターネットで資金を募るクラウドファンディングを始めている。

開設の動きが活発化する一方、地域差も生じ始めている。子ども食堂は民間中心の取り組みのため、自治体が全てを確認しているわ

①「子ども食堂」とは、どのようなものですか？

②兵庫県には何カ所ありますか？

カ所

③「子ども食堂」を運営しているのは、どのような人や団体ですか？

④ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

NIEワークシート／小学高学年～中学生／社会、公民、総合、朝NIE